

るり渓温泉の施設に勤務しながら、自然へのこだわりから、無農薬野菜を作っています。都会での生活が長かったので、るり溪の美しい空気が、澄んだ空は、最大の魅力です。今年、るり溪を市内全域の方々に地元の施設として親しんでもらえるように頑張りたいです。

豊かな自然がすぐそばにあることの贅沢さにそばはこころと意外と気づかないもの。その魅力を地元の方々にも一度気づいて欲しいと思えます。

『るり溪を  
地元の施設として  
親しんでほしい』

杉森 昌司さん

(園部町曾我谷)



『聞いてもらい  
やすいテープづくり  
に頑張ります』

朗読ボランティア  
「かわせみ」

(園部町)

私たちは目の不自由な方に広報誌などを朗読し、テープにしてお配りしています。今年もまずは聞いてもらいやすいテープ作りに頑張りたいです。そしてできれば広報誌だけでなく詩や物語の朗読をしたり、歌を録音して聞かせてあげたり、ほかには施設への訪問も考えています。また昨年始めた子どもたちへの絵本の読み聞かせも続けていきたいです。人数が少ないので多くの方に参加いただき活動できたら嬉しいです。



今年の抱負を語っていただきました

『徒然なるままに…』

画家  
中野 修一さん

(日吉町四ツ谷)



年が変わっても、何も変わらない。近眼も、短足も、頭も悪いし、字も汚いし、相も変わらず、貧乏のままだし。

黙っていても何も変わらな。だから行動しなければ、と思いつつ、仕事に追われる毎日が続く。何かが変わる気配さえ感じられない。

それでも私は、今年も静かに降る雪を眺めながら、そつとつがやくのだ。

「この世界が美しいから、みんなが気づきますように」

日吉町に移り住んで三年になります。

豊かな自然に囲まれ、地域の人たちに支えられて、地元の農産物を使いゆっくりと時間をかけて発酵させた天然酵母パンを焼いています。

パンを焼くことで少しずつ広がっていく人の輪を大切にしながら、地に足のついた仕事、そして安心して子育てができるよう、そんな地域づくりを目指す一人として、一歩一歩地道にがんばっていきたいと思います。

『人の輪を大切に  
しながら地道に  
がんばっていきたい』

パン工房「農」  
水谷 千里さん

(日吉町胡麻)

